煤ヶ谷駐在所

厚木警察署
煤ヶ谷駐在所
編集＊渡部
TEL 046-223-0110

◎ あなたを被害から守るストーカー規制法！

暴力は、親しい間柄であっても決して許されるものではありません。
ストーカーの卑劣な被害に遭っている方はあなただけではありません。
すでに多くの人が、警察に相談することで問題を解決し、新しい生活の第一歩を踏み出しています。被害がより深刻になる前に、住所地等を管轄する警察署に相談してください。

○　ストーカー規制法
「ストーカー行為等の規制等に関する法律」（いわゆるストーカー規制法）は、被害者の被害申告に基づいて、ストーカー行為を行っている者を処罰したり、警告を行うことにより、ストーカー行為から凶悪な犯罪にエスカレートすることを防ぐとともに被害者に対する援助を行うことを定めて、被害者の身体の安全、行動の自由、名誉等に対する危害の発生を防止できるように制定された法律です。
警察による警告等により、ほとんどの行為が治まり、深刻な犯罪の発生を防ぐことができます。

※　配偶者からの暴力、ストーカー行為等により身の危険を感じた場合は、躊躇せず110番通報するか、最寄りの警察署や交番又はコンビニ等の安全な場所へ避難してください。

児童虐待事案の早期発見・早期通報等に係る協力依頼

児童虐待の早期発見・早期通報に御協力を！

児童虐待は、児童の人権を著しく侵害し、その心身の成長及び人格の形成に重大な影響を及ぼす行為です。児童虐待の対応件数は増加傾向にあり、子どもの生命が奪われるという重大事案も発生しています。警察では、児童虐待対策について、子どもの生命・身体を守る責務として取り組んでおり、児童の安全確認及び安全確保を最優先とした活動を行っています。虐待を受けたと思われる子どもがいたら早期の通報をお願いします。あなたの早期発見と早期通報が、虐待されている子どもたちを救います。

◎児童虐待とは・・・
児童虐待防止推進月間、厚生労働省及び内閣府が主唱する「子供・若者育成支援強調月間」にそれぞれ指定されています。
保護者が、監護する一八歳満たない子どもに対して、

1. 殴る、蹴る、激しく揺さぶるなどの暴行を加えること。【身体的虐待】
2. わいせつな行為をしたり、させたり、見せたりすること。【性的虐待】
3. 食事を与えない、風呂に入れない、病気になっても病院に連れて行かないなど、保護者としての監護を著しく怠ること。【ネグレクト】
4. 子どもの目の前で家族に対する暴力（DV）を行う言葉で脅す、無視をするなど！著しい心理的外傷を与えること。【心理的虐待】

◎あなたの身近なところで、こんな子どもはいませんか？

○身体に不自然な傷やアザがある。
○着衣や髪の毛がいつも汚れている。
○食事を与えられていない。
○頻繁に怒鳴られ、ひどく泣いている。
○夜遅くまで1人で遊んでいる。

◎児童虐待かもしれないと感じたら、迷わず連絡してください！

事件記録板

９月中旬から１０月中旬までの事件は、
軽微な物件交通事故が発生したものの、刑法犯等、気になる事件はありませんでした。

※　最近、犬に関係する相談が多くあります。玄関前に糞をされる、バイクで犬の散歩をする者がいて、危険など・・ありました。バイクでの犬の散歩は道路交通法違反になりますし、大変危険です。絶対にやめましょう。また、犬の散歩中のエチケット袋とチケットボトルを持参し、糞の持ち帰りをお願い致します。

駐在所の独り言　～社会性を持つことの大切さについて～

昨今、各家庭でも個人でもネット環境が充実し、誰でも思いのまま意見や感想が気軽に言えますが、逆にツイッター等でも悪気がないと思った個人的意見が非難の声で炎上している事がよくあります。また１１０番通報で事件事故と関係ない通報があります。鍵を無くしたから探して。出前が遅いから注意して。ゴキブリが出たから何とかして等々。限られた１１０番回線で急訴の通報に備えるため、こうした迷惑通報は絶対に止めて欲しいですね。警察署にも特に用事もなく、長時間居座り、仕事をしている職員に業務に関係ない話をして業務に支障になっていることもあります。また役所やメーカーの総合窓口、店舗、病院等のサービス窓口等に対して、長時間にわたり、苦言を申し立てるクレーマーの存在もあります。自分のすべきことを見失い、クレーム、苦情を言いつつ長時間になれば、何度も同じ言動を繰り返し、何を言いたいのか自分でも分からなくなることもあるようです。当然サービスのための意見や提案であればいいですが、それでも決して長時間になる必要はないのですよね。自己の目線での身勝手なごり押し、要求など無用です。このクレームが長時間に及んで業務が進まないなどの支障を及ぼしています。人は、誰でもどんな環境であっても多少のストレスを持つものです。仕事であれば個人的達成感の減少と不満や不安、家庭であれば近隣とのトラブルや子供の進路や家庭問題など不安を持つことがあると思います。こうしたストレスの発散が「クレーム」という形になっている事が非常に多くあるようです。つまり八つ当たりです。こうしたクレームから心を壊す人もいますし、またこうした壊れた心を持つ者が壊れた心を創るという連鎖があるんです。これは連日のように学校で発生するいじめも同じかもしれません。以前いじめを受けていた者が、付き合う対象が弱い者であったり、低学年、低年齢化して、いじめに走ったりと・・こうした人は、転校や学校環境によって、再びいじめられ側に回ることもあるようです。ストレスから無責任な行動や言動により人間関係を壊し、周りから人が離れていき、孤立することがあります。人との関係や社会の本質を見極めるなど社会性を持つことは、生きていく上で非常に大切なことだと思います。